

きしわだ災害ボランティアネットワーク会議の取り組みについて

「きしわだ災害ボランティアネットワーク会議」は、平成 25 年 8 月、岸和田市社協が事務局となり、各種関係機関・市民活動団体が連携しながら地元での災害発生時、住民同士の助け合いや外部からの支援受入れをスムーズに行えるよう設置しました。

しかし、「いざ」という時に助けあうためには、「いつも（＝普段から）」連携できていることが必要不可欠です。

そこで、当会議では、災害ボランティア関連の議論に加えて、お互いの普段の活動についての情報交換なども行い、本手引き完成後も、災害ボランティアセンター設置・運営訓練や、市民への啓発活動を協働で行います。

また、平成 27 年度からは、このネットワークをより一層広げていくために、企業や地域組織など地元の関係機関・団体にも連携の輪を広げ、災害時、ひいては平常時にも、困りごとを抱えている人によりスムーズに支援の手を届けられるような情報共有のしくみづくりにつなげていくことを目指して活動しています。

■ネットワークイメージ■

